

目立つことより、 役立つことに全力をつくす 企業でありたい。



みんなが安心して暮らせる豊かな社会を守り、より発展させるための技術を追求める。

1912年、ポンプメーカーとして生まれた荏原製作所は、

創業以来、ものづくりひとすじに人と社会と環境の未来を考えつづけてきました。

私たちが手がけるものは、インフラを支えるポンプ、環境保全を支える技術、

情報化を支える半導体製造装置など、直接目にする機会はありません。

しかし暮らしや産業、社会のあらゆる場面で、みなさんと深く関わっているのです。

言わば見えないところで社会を支える、プロフェッショナルな縁の下の力もち。

確かな技術と創意工夫で次代をひらいていく荏原製作所に、これからもご期待ください。

世の中を、ひそかに支えるカンパニー。



EBARA